

奈良県感染症情報

平成30年 第23週(6月4日～6月10日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 病原体(ウイルス)検出情報(5月)
- 5月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	7.47	(9.59)	➡	➡	➡	➡
2	A群溶連菌咽頭炎	2.82	(2.50)	↗	↗	➡	↘
3	咽頭結膜熱	0.88	(0.76)	↗	↑	➡	↑
4	突発性発しん	0.65	(0.35)	↗	↘	↑↑	↓
5	手足口病	0.32	(0.21)	↗	↑	➡	➡

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➡横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎は減少しましたが、例年より高いレベルで推移しています。

A群溶連菌咽頭炎は、中和保健所管内西部地域(旧葛城保健所管内)で多くなっています。2～5歳の報告が多いです。抗菌薬により治療が可能ですので、医師の指示を守りましょう。手洗い、うがいなどの一般的な予防を励行することが大切です。

子どもの夏かぜのひとつである咽頭結膜熱や手足口病の報告が増えています。咽頭結膜熱は、プールの水を介して目の結膜から感染することもあるため、プール熱とも呼ばれます。発熱、のどの痛みや結膜充血が起こります。咽頭結膜熱も手足口病もウイルスが原因とされます。治った後もしばらくは便中にウイルスが排泄されるため、トイレの後やおむつ交換後は、しっかりと手洗いをしてください。また、タオル・おもちゃ等の共有は避けるようにしましょう。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(平成30年5月) ◆

* ウイルス分離同日での集計結果
* 重複感染

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
サポ		2			感染性胃腸炎(2)
A群ロタ G1		2			感染性胃腸炎(2)
A群ロタ G2		2			感染性胃腸炎(2)
A群ロタ G3	1	4			感染性胃腸炎(5)
A群ロタ G9		2			感染性胃腸炎(2)
ムンプス B		1			無菌性髄膜炎(1)
EB		1			反応性関節炎疑い(1)
サイトメガロ		2			急性脳症(1)、発疹症(1)※
ノロ GI.7		1			感染性胃腸炎(1)
ノロ GI.4		1			感染性胃腸炎(1)
ヘルペス 6B		3			急性脳症(1)、発疹症(2)※
ヘルペス 7			1		発疹症(1)
ヒトメタニューモ		1			気管支炎(1)
ライノ	1	3			急性扁桃炎(1)、気管支炎(2)、ウイルス性肺炎(1)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 第 23 週 6 月 4 日 ~ 10 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	1 (0.02)				1 (0.10)			
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	1 (0.03)						1 (0.50)	
咽頭結膜熱	30 (0.88)	5 (0.56)	10 (1.11)	4 (0.57)	8 (1.33)	2 (2.00)	1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	96 (2.82)	17 (1.89)	30 (3.33)	6 (0.86)	41 (6.83)	1 (1.00)	1 (0.50)	
感染性胃腸炎	254 (7.47)	48 (5.33)	62 (6.89)	69 (9.86)	66 (11.00)	5 (5.00)	4 (2.00)	
水痘	9 (0.26)	5 (0.56)	2 (0.22)	1 (0.14)	1 (0.17)			
手足口病	11 (0.32)	4 (0.44)	1 (0.11)	3 (0.43)	2 (0.33)	1 (1.00)		
伝染性紅斑	8 (0.24)	2 (0.22)	1 (0.11)	3 (0.43)	2 (0.33)			
突発性発しん	22 (0.65)	4 (0.44)	2 (0.22)	7 (1.00)	9 (1.50)			
ヘルパンギーナ	7 (0.21)	1 (0.11)		5 (0.71)	1 (0.17)			
流行性耳下腺炎	4 (0.12)	1 (0.11)	2 (0.22)	1 (0.14)				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	1 (0.10)		1 (0.33)					
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)			1 (1.00)				

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核10件(郡山2、中和8)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2件(吉野2)
4類感染症	A型肝炎1件(中和1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1) 水痘(入院例)1件(郡山1) 梅毒3件(奈良市1、中和2) バンコマイシン耐性腸球菌感染症1件(奈良市1) 百日咳2件(郡山1、11歳、中和1、6歳)

❖ 第23週のトピックス ❖

◆ 腸管出血性大腸菌感染症 2018年3月現在(病原微生物検出情報IASR)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/ehc/552-idsc/iasr-topic/8022-459t.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

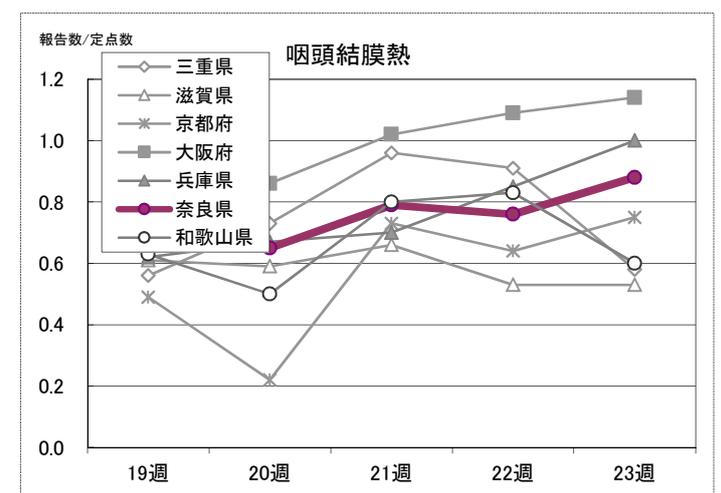
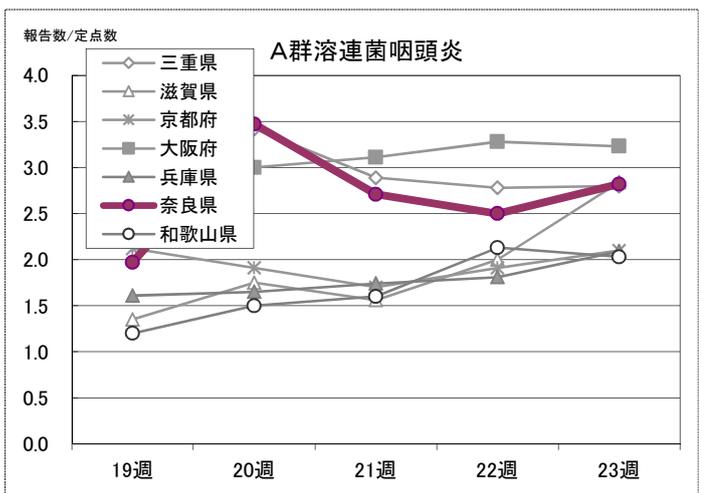
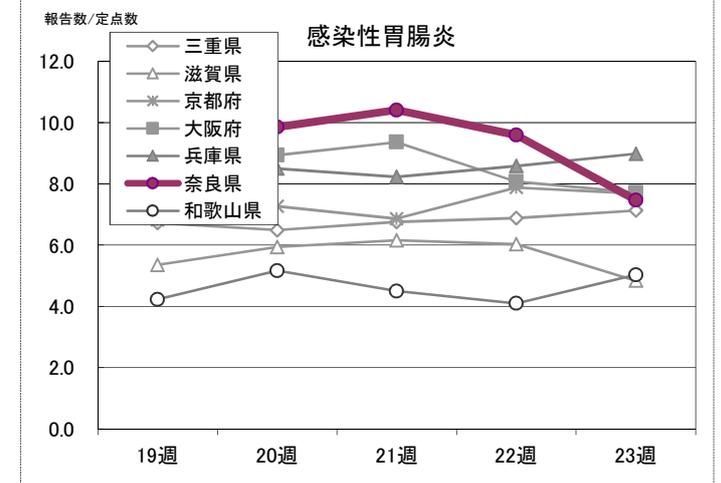
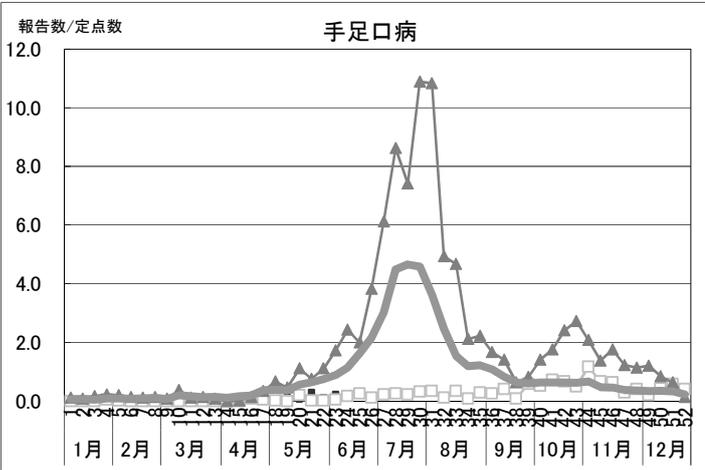
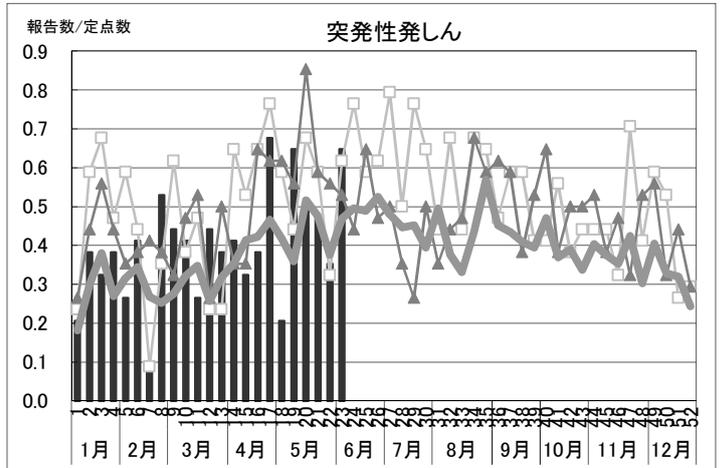
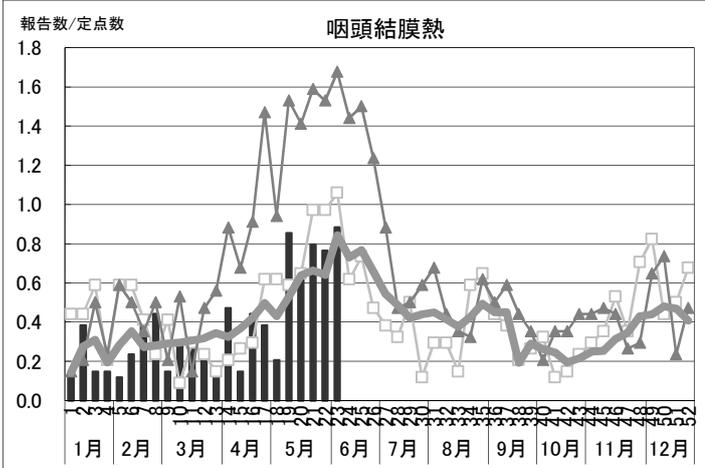
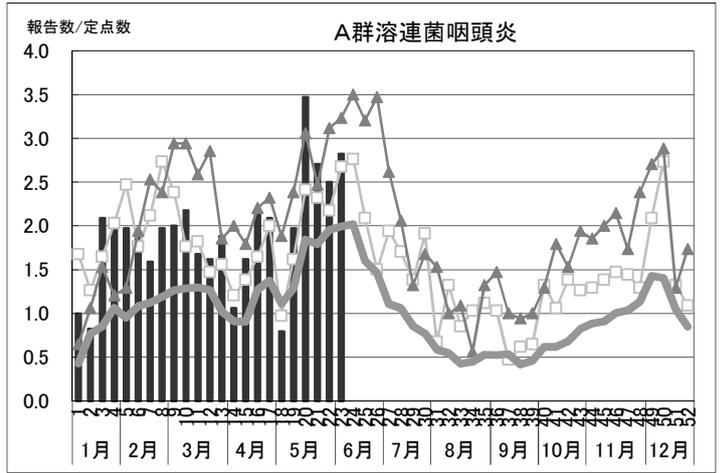
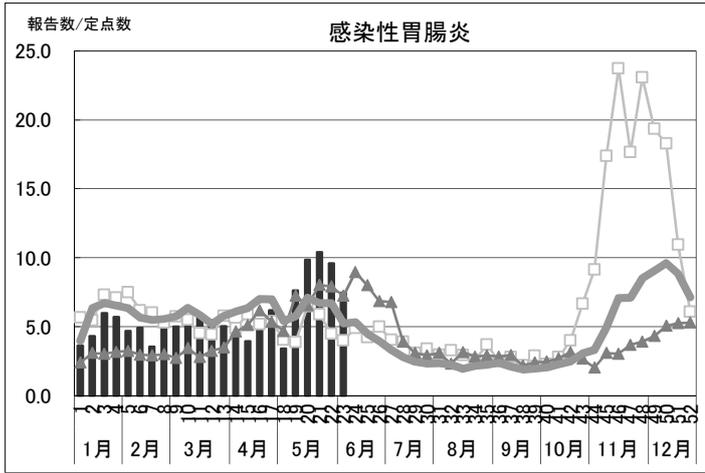
上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男																					1	7841	
	女																						1	7806
RSウイルス感染症	男																					1	134	
	女			1																			1	113
咽頭結膜熱	男			1	6	3	3	3														17	157	
	女			1	5	4	1	2	1						1							13	137	
A群溶連菌咽頭炎	男			4	7	8	9	6	5				1	7								48	780	
	女			2	7	7	7	9	2	5	2	2	2	1	2							48	714	
感染性胃腸炎	男			9	20	14	17	18	12	8	8	8	2	18	1	10						145	2433	
	女		1	6	14	6	6	13	5	7	8	4	9	11	2	17						109	2121	
水痘	男							1														3	96	
	女						1	1			3	1										6	119	
手足口病	男			1	3	1	1	1														7	52	
	女					2	1	1														4	47	
伝染性紅斑	男				1		1					1	1									4	52	
	女						1		2		1											4	57	
突発性発しん	男			1	9			1														11	174	
	女			5	5	1																11	137	
ヘルパンギーナ	男			2																		2	36	
	女			1	1	1	1															5	28	
流行性耳下腺炎	男						2															2	22	
	女								1													2	21	
急性出血性結膜炎	男																						1	
	女																							33
流行性角結膜炎	男																					1	41	
	女																							1
細菌性髄膜炎	男																						4	
	女																						6	
無菌性髄膜炎	男																						3	
	女																						1	
マイコプラズマ肺炎	男																						9	
	女																						9	
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1	32
	女		1																					22

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 5 月

	北部		中部		南部		上段：報告数														合計	累計				
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数																		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計
性器クラミジア感染症	14 (1.27)	2 (0.67)	5 (1.67)	2 (1.00)	5 (1.67)	男							2	1		3	1	1					8	34
						女				1		2	3										6	31
性器ヘルペス	4 (0.36)	1 (0.33)	2 (0.67)		1 (0.33)	男							1										1	4
						女				1		1			1								3	24
尖圭コンジローマ	9 (0.82)		5 (1.67)		4 (1.33)	男						1		1	2	1							5	18
						女							2						1	1			4	8
淋菌感染症	4 (0.36)	1 (0.33)	3 (1.00)			男								1	1	1	1						4	17
						女																	1	1
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	36 (6.00)	18 (18.00)	9 (4.50)	6 (6.00)	3 (3.00)	男	1	1				1	1			1				1	2	2	12	22
						女	3					1			1						1		8	14
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4 (0.67)		4 (2.00)			男											1						2	25
						女			1							1							2	8
薬剤耐性緑膿菌感染症						男																		2
						女																		

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28

